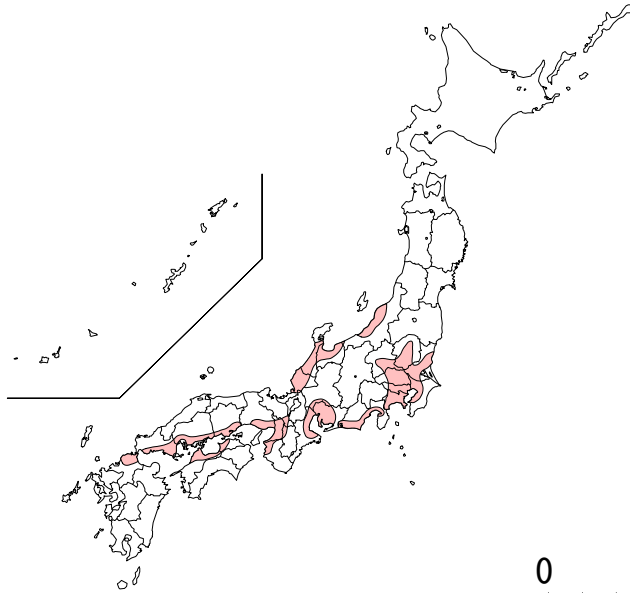


| | | | |
|--------|-------------------------------|---|----|
| 中社(地) | 日本の様々な地域 世界と比べた日本の地域的特色(4) | 組 | 氏名 |
| No. 11 | (資源・エネルギーと産業①資源・産業) | 番 | |

1 次の地図は、ある産業が発達している地域を着色したものである。

(1) 着色部分の地域で発達している産業を の中から選びなさい。 ()



- | |
|----------------------------|
| 農業 林業 工業 漁業 商業 |
|----------------------------|

0 400km

(2) 着色部分の地域の産業について説明した下の文の () にあてはまる語句を書きなさい。
 着色部分の地域は、() に多く分布している。その理由として、資源の少ない日本では () の多くを輸入に頼っており、また、できあがった () を輸出する際にもこの地域が便利であったことがあげられる。このような貿易を () という。

2 次の文章①～③は、エネルギー資源に関するものである。それぞれの文章にあてはまる語句を下から選び、() の中に書き入れなさい。

① 資源が枯渇せず繰り返し使え、二酸化炭素をほとんど排出しないエネルギーのこと。化石燃料の大量使用が原因で起きている地球温暖化の対策として注目されている。()

② さとうきびやとうもろこしなどの植物原料から作られる燃料のこと。燃やしても大気中の二酸化炭素は増えないと考えられるため、地球温暖化対策になる新しい燃料として注目されている。()

③ 石油・石炭・天然ガスなど、植物や動物の死がい在地中に堆積し、長い年月の間に変化してできた燃料資源のこと。()

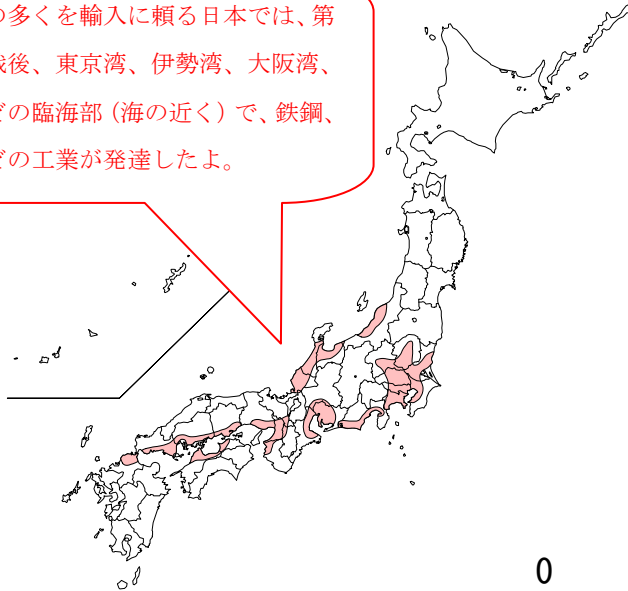
- | |
|---|
| 再生可能エネルギー ・ バイオエタノール (バイオ燃料) ・ 化石燃料 原子力エネルギー |
|---|

| | | | |
|--------|--|---|----|
| 中社(地) | 日本の様々な地域 | 組 | 氏名 |
| No. 11 | 世界と比べた日本の地域的特色(4) (資源・エネルギーと産業①資源・産業) | 番 | |

1 次の地図は、ある産業が発達している地域を着色したものである。

(1) 着色部分の地域で発達している産業を [] の中から選びなさい。 ()

工業原料の多くを輸入に頼る日本では、第二次世界大戦後、東京湾、伊勢湾、大阪湾、瀬戸内海などの臨海部(海の近く)で、鉄鋼、石油化学などの工業が発達したよ。



- 農業
- 林業
- 工業
- 漁業
- 商業

(2) 着色部分の地域の産業について説明した下の文の () にあてはまる語句を書きなさい。
着色部分の地域は、(海沿い(臨海部))に多く分布している。その理由として、資源の少ない日本では(原材料(原料))の多くを輸入に頼っており、また、できあがった(製品)を輸出する際にもこの地域が便利であったことがあげられる。このような貿易を(加工貿易)という。

2 次の文章①～③は、エネルギー資源に関するものである。それぞれの文章にあてはまる語句を下から選び、() の中に書き入れなさい。

再生可能エネルギーには、太陽光、水力、風力、地熱などがあるよ。これらのエネルギーの導入には、コストが高い、地形条件などの課題もあり、それらを克服するために様々な取り組みが行われているよ。

① 資源が枯渇せず繰り返し使え、二酸化炭素をほとんど排出しないエネルギーのこと。化石燃料の大量使用が原因で起きている地球温暖化の対策として注目されている。(再生可能エネルギー)

② さとうきびやとうもろこしなどの植物原料から作られる燃料のこと。燃やしても大気中の二酸化炭素は増えないと考えられるため、地球温暖化対策になる新しい燃料として注目されている。

バイオエタノールは、地球温暖化の防止に役立つ燃料として注目され、世界中で自動車燃料などへの利用が推進されているよ。一方で、原料となるトウモロコシやサトウキビの生産拡大のための森林伐採や環境汚染、燃料の需要の拡大による食料品の価格上昇などの課題があるとされているよ。

(バイオエタノール(バイオ燃料))

③ 石油・石炭・天然ガスなど、植物や動物の死がい在地中に堆積し、長い年月の間に変化してできた燃料資源のこと。(化石燃料)

- 再生可能エネルギー
- 原子力エネルギー
- バイオエタノール(バイオ燃料)
- 化石燃料